

Plantagenet プランタジェネット

ワイナリー紹介

[オーナー：ライオネル サムソン&サン]

[チーフワインメーカー：ルーク・エカーズリー]

プランタジェネットの名前は、同名の地域名から名付けられましたが、もともとは、12世紀の英国中央部のプランタジェネット地方の名主の名前に由来しています。プランタジェネットは、西オーストラリアの最南端マウントバーカーにあり、この地方の冷涼気候は、ゆっくりとしたブドウ果の成熟により、果実の組成と香りを一層引き立てることからも、高級ワインの生産地として有名です。1968年に最初の作付けが行われ、1974年ワイナリーを創立、1975年産のワイン誕生以来、プランタジェネットは、エレガントで繊細なワインを市場に送り続け、その間数多くの受賞に輝いています。



2022 Three Lions Pinot Noir (スリーライオンズ ピノ・ノワール)

産地 : 西オーストラリア州 グレートサザン
味わいタイプ : ミディアムボディ
ブドウ品種 : ピノ・ノワール
アルコール度数 : 14.0 %
参考小売価格 : 3,200円(税抜)

ワインの特徴

西オーストラリア州南部のグレートサザン地区産のブドウを使用。ピノ・ノワールは涼しい早朝に機械で収穫し、果実をできるだけ傷付けず、形を残せるよう除梗されました。数日間冷やした後、マストを徐々に温め、ピノ特有の酵母菌株を接種しました。1日2回のパンピングオーバーし穏やかに抽出。その後フルーツの香りを保ち、タンニンの抽出を最小限に抑えるために軽くプレスしました。古いフレンチオークで短期間熟成させ、鮮度を保つために早めに瓶詰めしました。

味わい

活気に満ちたダークチェリーとスパイスの効いたプラムのアロマティックな香りとならぶベリーノート。土のような豊かさとおほのかなフレンチオークの香りもあり、複雑さが加えています。ミディアムボディの味わいは贅沢でエレガントで、果実の重みが非常に凝縮されています。タンニンはきめ細かく、まろやかで、柔らかなフィニッシュを与えます。